

日常のお手入れ

使用後のお手入れ

- マスクの密閉性保持のため、使用後に湿った布でピロークッションに付着した肌の油分を取り除いてください。

毎日のお手入れ

- マスクを分解して、ヘッドギア以外のマスク構成部品を洗浄してください。
- 呼気排出孔や、回転自在コネクタのような回転部分を洗浄する場合には、毛先の柔らかいブラシを使用してください。

週一回のお手入れ

- ヘッドギアを洗浄してください。ヘッドギアは分解せずに洗うことが出来ます。

洗 浄

- 分解したマスクの各部品を、中性の洗剤・石けんを使用し、約30℃のぬるま湯でやさしく手洗します。
- 呼気排出孔や、回転自在コネクタのような回転部分を毛先の柔らかいブラシで洗浄します。
- 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで繰り返し洗います。
- 飲用水でよくすすいだ後、水気を切って直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。呼気排出孔の水分は布でやさしく拭き取ります。
- 各部品が乾いたら、組み立ての手順に従って組み立ててください。

警告

- ヘッドギアにはアイロン等で高熱を加えないでください。劣化の原因となります。

注意

- お手入れ方法に従って、中性の洗剤・石けんを使用してください。一部の洗浄製品を使用すると、マスク、その部品および機能が損傷を受けたり、しっかりとすすぎが行われなかった場合に吸入される可能性がある有害な蒸気が残留物として残る可能性があります。推奨する洗浄・消毒液以外の塩素系、アルコール系、トルエン、ベンゼン等の芳香族系溶液、漂白剤、アロマ・オイル、薬用石けんを用いて洗浄しないでください。商品が硬化したり、製品寿命を縮める原因となります。

重要

- マスク構成部品を直射日光にさらさないでください。劣化の原因となります。
- マスク部およびヘッドギア部は手洗いでのみ洗浄してください。
- 長期間の使用により、呼気排出孔が変色することがあります。本書のお手入れ方法に従い、マスクの性能と安全性を確保してください。

ご使用前に添付文書および取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

製造販売業者 **レスメド株式会社**

販 売 業 者 **帝人ファーマ株式会社**

ティジンCPAPカスタマーセンター



0120-365-474

【受付時間】10:00～22:00

CPAPユーザ向け情報提供サービス

CPARTNERS

<https://cpartners.teijin-pharma.co.jp>



医療機器

P137X12310-03
THC-MSK027-TB-2109-3
2021年9月改訂

AirFit™ P10 マスク お取扱い クイックガイド

機械器具 (06) 呼吸補助器

一般医療機器

人工呼吸器用マスク (70564000)

届出番号：13B1X10062000034



CPAPユーザー向け情報提供サービス **CPARTNERS**

マスクの装着・組立てを動画やイラストなどで確認できます。「使い方ガイド」のマスクのページからアクセスして下さい。

CPARTNERS

検索

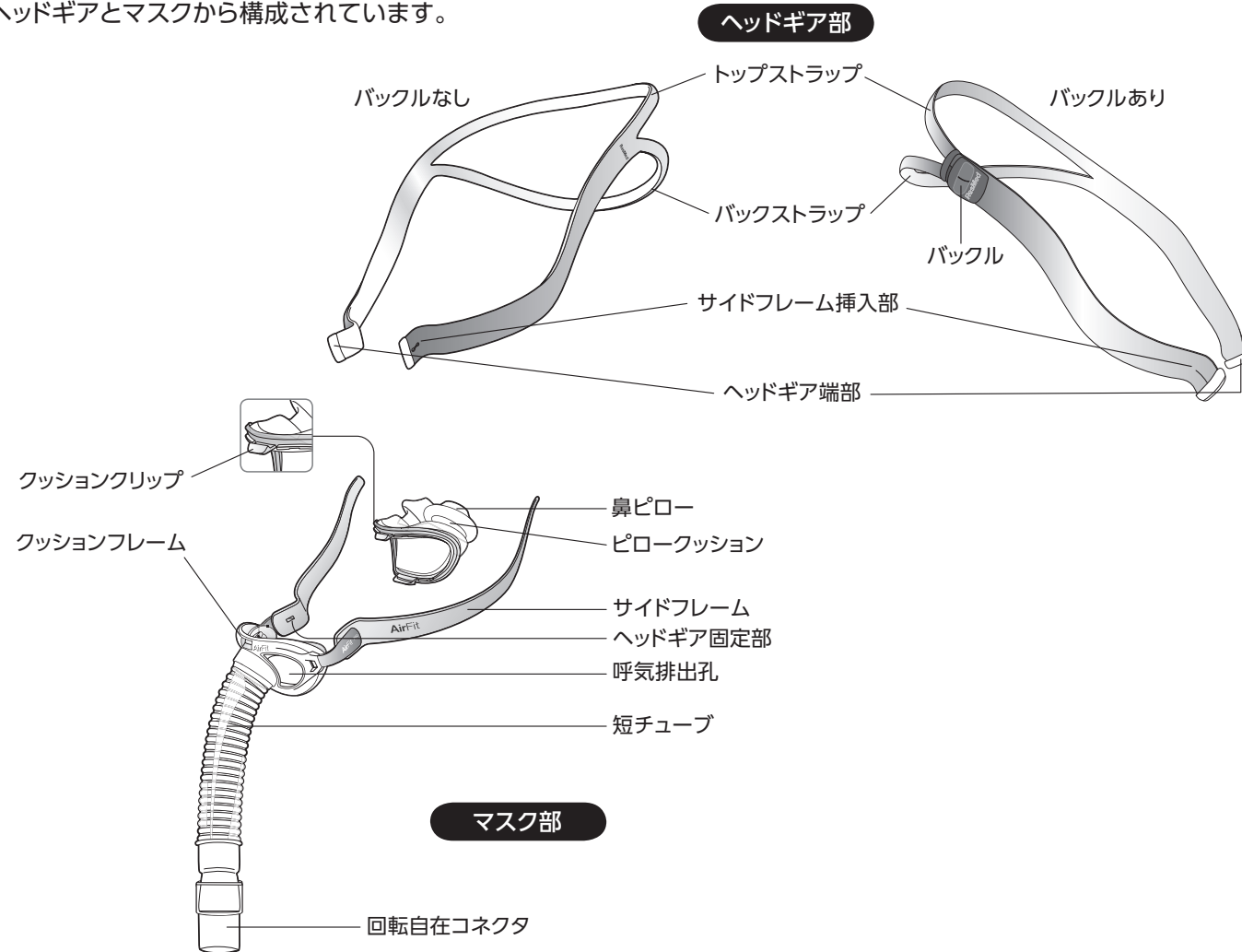
<https://cpartners.teijin-pharma.co.jp>



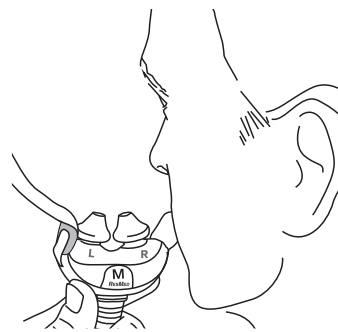
AirFit P10 マスク装着手順

ご使用前には取扱説明書をお読みください

AirFit P10 マスクは、
ヘッドギアとマスクから構成されています。



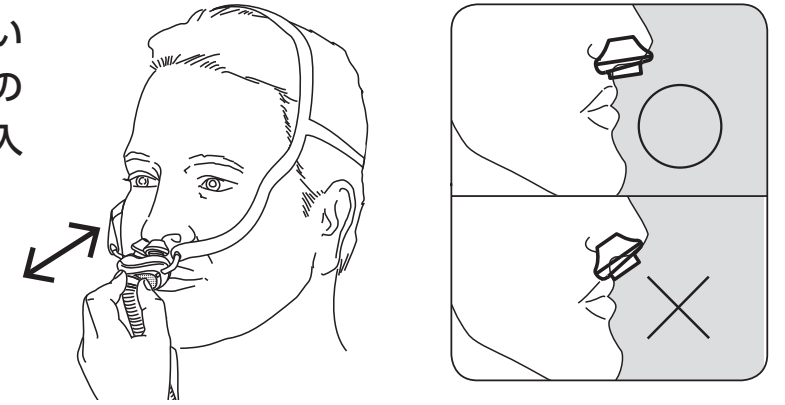
- 1 ピロークッションのサイズ (Mなど) と左右の目印 (L、R) が正しく顔に向いていることを確認し、鼻ピローを鼻孔に装着します (Lは左、Rは右の鼻孔に挿入します)。



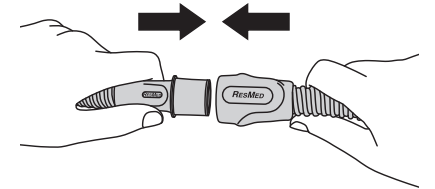
- 2 ヘッドギアのバックストラップが後頭部を取り囲むようにヘッドギアをかぶります。トップストラップが頭頂部に収まるようにします。



- 3 鼻ピローが鼻の穴の中で心地よい位置となるように調整します。このとき、鼻ピローが鼻の穴に垂直に入るように調整してください。



- 4 エアチューブを呼吸補助装置に接続し、もう一方の端は、短チューブに接続してある回転自在コネクタにつなぎます。



- 5 バックストラップとトップストラップの位置を調節し、マスクが心地よくフィットするようにします。バックルが付いている場合は、ヘッドギアを引っ張り調整します。引っ張り過ぎないようにしてください。



i ストラップは開口部を開くとゆるみ、閉じると締まるため、その開閉によってヘッドギアの快適さを調整します。ヘッドギアは時間の経過とともに伸びるので、調整が必要になる場合があります。

- 6 呼吸補助装置の運転を開始し、横になって睡眠の姿勢をとります。

- 7 鼻ピローの周りから空気が漏れているようであれば、ピロークッションの角度を調整し直して密着性の良い位置に合わせます。それでも空気漏れがおさまらない場合には、必要に応じ別のサイズのピロークッションに交換します。